

11月22日(金)

15:10 法政大学 沖縄文化研究所 **公開講座 無料**
 | 奄美・沖永良部の
 16:40 文化・社会・アイデンティティ
講師 高橋孝代 法政大学沖縄文化研究所国内研究員

11月23日(土)

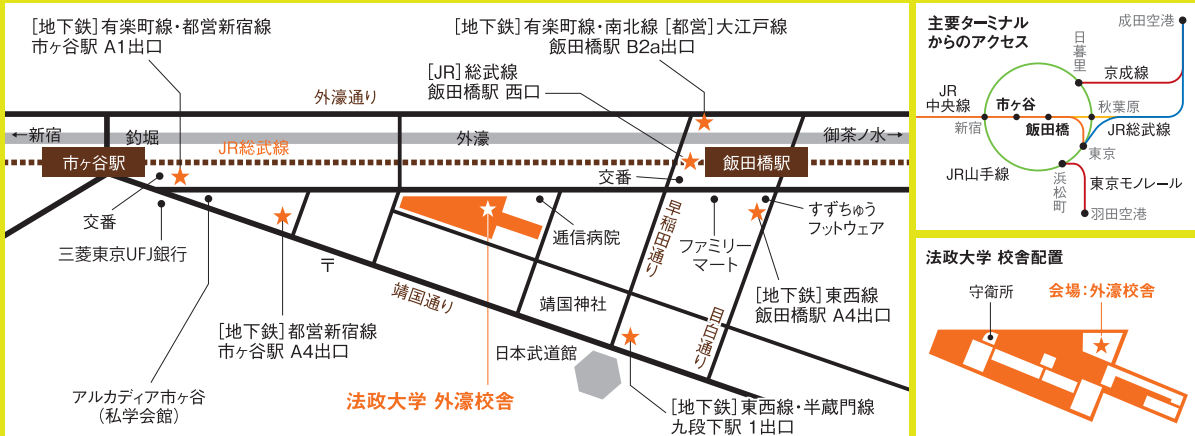
13:30 開場
 14:00 人間の住んでいる島
 休憩(10分)
 14:55 福島 六ヶ所 未来への伝言
 休憩(15分)
 17:00 **トーク** 土くれを握りしめて 沖縄 福島 六ヶ所
ゲスト 仲西美佐子さん 沖縄・恩納村の百姓
 島田恵さん『福島 六ヶ所 未来への伝言』監督・写真家
 18:30 **ライブ** 三線演奏 テイゲイサンシンクラブ
 休憩(15分)
 19:00 マリーナの闘い
 19:20 有機農業で生きる — わたしたちの選択
 20:00 終了

11月24日(日)

09:00 開場
 09:30 ニコチンまみれのミツバチ
 10:40 ホッパーレース — ウンカとイネと人間と
 休憩(40分)
 12:20 3分ビデオ
 12:50 食の選択
 休憩(15分)
 14:25 GMO OMG 遺伝子組み換え? なんだそれ?
 休憩(15分)
 16:10 ホタルに恋して
 17:05 閉会

上映作品・時間など、やむを得ず変更する場合があります。
 最新情報は、WEBサイトにてご確認ください。

【法政大学 市ヶ谷キャンパス 外濠校舎】各駅からの所用時間:徒歩約10分



【参加費】 23日・24日 通し券

一般	前売り 1800円 当日 2500円
学生または25歳以下 (当日に身分証明証を提示)	1000円

1枚のチケットで23日、24日の両日入場できます。
 チケットの再発行は致しませんので、半券をなくさないようにしてください。

【前売券の購入方法】

下記WEBサイトまたはFAXから11月10日までにお申し込みください。FAXでお申し込みの方は、代表者氏名、電話番号、返信先のFAX番号、参加人数(一般/学生/25歳以下)をご明記ください。こちらから振込先をご案内します。入金の確認をもってお申し込みは完了となります。
 なお前売り券の入金期限は11月15日(金)です。

- ※迷惑メールの設定をしている方は「ticket@yuki-eiga.com」のメールが受信できる様、設定をお願いいたします。
- ※WEBからのお申し込み後、10分過ぎても返信が届かない場合は迷惑メールホルダーおよび迷惑メールの設定確認をお願いします。
- ※FAXからお申し込み後、3日過ぎても返信が届かない場合はお問い合わせ下さい。

【申込み】

web www.yuki-eiga.com
 e-mail ticket@yuki-eiga.com / fax 020-4665-2232

【問合せ】

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-9-19-207
 国際有機農業映画祭事務局
 e-mail info@yuki-eiga.com / fax 020-4665-2232

主催 国際有機農業映画祭運営委員会 / 法政大学沖縄文化研究所
 協力 NPO法人 アジア太平洋資料センター
 NPO法人 日本有機農業研究会 / 東京ピースフィルム倶楽部

www.yuki-eiga.com | info@yuki-eiga.com

Twitter、Facebook
 でも情報発信中!

第7回 International Film Festival on Organic Farming

国際有機農業映画祭 | 2013

11月23日(土)・24日(日)

11月22日(金) | 公開講座 講師 高橋孝代

法政大学 市ヶ谷キャンパス
 外濠校舎7F 薩埵ホール

主催 国際有機農業映画祭運営委員会
 法政大学沖縄文化研究所



人間の住んでいる島 1997年/日本



GMO OMG
 遺伝子組み換え? なんだそれ?
 2013年/アメリカ



有機農業で生きる — わたしたちの選択 2012年/日本

土くれを握りしめて

命どう宝
 有機農業がつくる世界へ



福島 六ヶ所 未来への伝言 2013年/日本



ホタルに恋して 2010年/台湾



マリーナの闘い 2012年/マレーシア



ニコチンまみれのミツバチ 2009年/アメリカ

トーク
 土くれを握りしめて
 沖縄 福島 六ヶ所

ゲスト 仲西美佐子さん…沖縄・恩納村の百姓 / 島田恵さん…『福島 六ヶ所 未来への伝言』監督・写真家

Twitter、Facebookでも情報発信中!
 www.yuki-eiga.com



第7回 International Film Festival on Organic Farming

国際有機農業映画祭 2013

法政大学 市ヶ谷キャンパス
外濠校舎7F 薩埵ホール

11月23日(土)13:30開場・24日(日)9:00開場
Twitter、Facebookでも情報発信中！
www.yuki-eiga.com

11月22日(金) 15:10 | 公開講座 講師 高橋孝代

ホール内は飲食禁止です。
別に飲食スペースを用意いたします。
お弁当持参歓迎。

沖縄・福島・
有機農業ブースに
乞うご期待♪

大地をつなげ。

23・24日(土・日)
関連書籍・グッズ
24日(日)
有機農産物・加工品など
学生たちのブース
も出店!

百姓は心のなかに宇宙をもっている、と詠ったのはもうこの世になくなった陸奥の老百姓でした。その宇宙は土でできていて、優しく深い百姓の知で満ちていて、自然とのつき合い方や文化や種や、みんなこの宇宙が産み出したというのでした。だから百姓は、この土でできた宇宙を守るためにたたかいぬくののだと。

今年、パートナーとなった沖縄文化研の導きでわたしたちは、その宇宙を守るためにたたかい続けている沖縄の百姓と出会いました。沖縄の百姓の宇宙は福島の百姓の宇宙、世界中の百姓の宇宙とつながっていて、みんな土くれを握りしめている。映画祭を通してそんな百姓の宇宙と私たちそれぞれの宇宙が通いあえば、そんなことを夢想しています。

国際有機農業映画祭運営委員会 共同代表
大野和興

今年の有機農業映画祭は、「土くれを握りしめて」というテーマを掲げています。

「土」で表象される自然が私たちの経済活動の、あるいは生命活動の根底にあることは文明が進むほど忘れられたり、軽視されたりします。17世紀なかばに経済学が成立したとき、その経済学の創始者というべきケネーやアダム・スミスは、私たちの社会が、農業を出発点として成り立っていることを鮮やかに描き出し、当時の、貨幣を至上の富とする重商主義の考え方を批判しました。

今日、私たちは、再び、貨幣至上主義の市場経済に振り回されています。土地を生かし、人を生かすという根源的な原理が今ほど再考・再評価されなければならない時期はないと思います。

法政大学沖縄文化研究所 所長
屋嘉宗彦

11月22日(金)

15:10-16:40

法政大学
沖縄文化研究所
公開講座
無料

奄美・沖永良部の
文化・社会・
アイデンティティ

講師
高橋孝代
法政大学
沖縄文化研究所
国内研究員

11月23日(土)

14:00



人間の住んでいる島

1997年/日本/32分
監督:橋祐典
企画・著作:映像と文化協会
制作:「人間の住んでいる島」製作委員会

ある朝、米海兵隊が銃剣を構え、ブルドーザーの唸り声と共に上陸、芋も砂糖きびも引き倒して有刺鉄線を張り巡らした。1955年3月、沖縄・伊江島の農民の闘いはこうして始まった。土地を守る闘いの最前線にあり続けた阿波根昌鴻さんが語る土地と人の物語。

14:55



福島 六ヶ所
未来への伝言

2013年/日本/105分
監督:島田恵
制作:六ヶ所みらい映画プロジェクト

12年間六ヶ所村に移り住み、写真を通して核燃基地建設に反対する人びとの姿や暮らしを世に伝えてきた島田恵さん。今回は映像を通して問いかける。「あなたは未来に対して、いのちのバトンをお任せしますか? それとも放射能という負の遺産をわたしますか?」

17:00



トーク

土くれを握りしめて
沖縄 福島 六ヶ所

ゲスト
仲西美佐子さん
沖縄・恩納村の百姓

島田恵さん
『福島 六ヶ所 未来への伝言』
監督・写真家

奪われる大地、海。それでも人はそこで生きる。沖縄で、福島で、六ヶ所で、世界で。なぜ人は、そこに「居る」のか、土の人と風の人の言葉に耳を傾けます。



本邦初公開

19:00



マリナーの闘い

2012年/マレーシア/12分
日本語字幕
監督:キング・A・カトイ
制作: PAN AP

大資本による土地収奪が世界各地で行われている。フィリピンのミンダナオで自給農業を営むマリナーさんは、周囲の農地が次々とドールに買収される中、生活の根拠である土地を手放してはいけなさと、村の農民に呼びかける。

19:20



有機農業で生きる
— わたしたちの選択

2012年/日本/36分
監督:岩崎充利
制作:アジア太平洋資料センター

農業や化学肥料への依存、放射能汚染、環境破壊。農と食に問題をかかえる現代社会を変える鍵を「有機農業という生き方」の中に探した作品。本来の農業である有機農業は、自然の恵みを大切に持続可能な営み。経済成長優先の社会から離れ、真の豊かさを見出す。

11月24日(日)

9:30

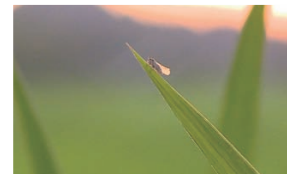


ニコチンまみれのミツバチ

2009年/アメリカ/53分
英語/日本語字幕
監督:ケビン・ハンセン
制作:ピエール・テレプロダクション

私たちの食は、ミツバチが支えている。だが近年、ミツバチの大量死が日本はじめ、世界各国で起きている。その原因を病気やウイルス、電磁波などに求めたが、最後に残ったのが農業だった。ここでは、ヨーロッパ、アメリカなどの養蜂家を訪ね、現場から検証する。

10:40



ホッパーレース
— ウンカとイネと人間と

2013年/日本/60分
日本語・英語/日本語字幕
監督:河合樹香/制作:TVEジャパン

昨年上映された同題の映画をさらに充実し、ウンカの日本上陸も収録。アジアの稲作地帯での稲ウンカ多発の原因が農業の過使用にあることを明確に示すと共に、水田の生物多様性維持こそが問題解決の鍵であることを、天敵の生態の見事な映像が雄弁に語る。

12:20



3分ビデオ
リレー上映

「土くれを握りしめて」のテーマで広く募集した作品の中から、自然や環境、有機農業や食、暮らしの映像を上映。
(1作品3分以内)

本邦初公開

12:50



食の選択

2009年/アメリカ/72分
英語/日本語字幕
監督:アナソフィア・ジョアンズ
制作:リップル・エフェクト・フィルムズ

安い、便利といった基準で食を選ぶ人が多い今、食は、効率よく生産できるものになった。しかし、日々の食は個人の暮らしや健康だけではなく、環境や社会を大きく変えるもの。大量生産と有機的な生産を比較し、未来を守るための食の選択を提案した作品。

本邦初公開

14:25



GMO OMG
遺伝子組み換え? なんだそれ?

2013年/アメリカ/84分
英語/日本語字幕
監督:ジャーミー・セイファー
制作:コムベラー・ピクチャーズ

子どものために食について考えるようになった父親。出てきたキーワードは「遺伝子組み換え」。耳にしても、表示は見かけないし、人に聞いてもわからないことだらけ。子どもと遺伝子組み換えの謎を解く旅に出る。そこで出会ったオーマイグット! (OMG) な現実。

16:10



ホタルに恋して

2010年/台湾/50分
英語/日本語字幕
監督:チャン・ポーチュン(張博鈞)
制作:台湾行政院展委倉林務局

台湾北端の農村は、ミズホタルの飛び交う自然と棚田が残る。88歳になる爺さんが手入れを怠らない棚田は、水生昆虫の世界でもある。タニシをたらふく食べたホタルは、はかなく一夜明滅する。多様な自然が残る田んぼに過疎化が影を落とす。